



日常点検はプロにおまかせいただければ、より安心です！

旅行などで遠出をする時や高速道路を使用する前には、お店で行ってくれる「プロチェック11」もおすすめです。



### プロチェック11

#### 1 ワイパーブレード

・ワイパーの払拭状態



#### 2 ウィンドウォッシャー

・ウィンドウォッシャーの液量  
・ウィンドウォッシャー噴射状態



#### 3 ブレーキフルード

・ブレーキフルードの量  
・ブレーキフルードの汚れ



#### 4 バッテリー

・エンジンのかかり具合  
・バッテリーの液量



#### 5 エンジンオイル

・エンジンオイルの量  
・エンジンオイルの汚れ



#### 6 冷却水(LLC)

・冷却水の量  
・冷却水の汚れ



#### 7 エアエレメント

・エアクリナー  
エレメントの汚れ



#### 8 オートマチックフルード

・オートマチックフルードの量  
・オートマチックフルードの汚れ



#### 9 ベルト類

・ベルト類の状態



#### 10 ランプ類

・ランプ類の点灯具合  
・ランプ類の損傷



#### 11 タイヤ

・タイヤの空気圧測定と調整  
・タイヤの溝の深さ  
・タイヤの亀裂損傷



プロチェック11料金

1,100円(施工費・消費税込み)



バッテリーの日常点検の方法は2種類あります！

日常点検のなかでも、点検しにくい項目のひとつがバッテリー。目視で簡単に確認できる方法は2種類あります。バッテリー点検に不安がある方や長距離を走る方、また、逆にたまにしか車を動かさない方にも日産のお店でのバッテリーの無料点検もおすすめです。

#### 方法1



バッテリー液  
上限ライン  
バッテリー液  
下限ライン

横から目視できるものは、バッテリー液がバッテリー液上限ラインと下限ラインの間であればOK

#### 方法2



横から目視できないタイプは上部にあるインジケーターでチェック(青or緑で良好)



日産のお店ではバッテリーの無料点検を行っています

- ☑ バッテリー液の液量と比重をチェック
- ☑ テスターでの電圧測定で劣化度の診断

診断結果はテスター表示のほか、紙でも分かりやすく印字

## 夏のおすすめ商品をご紹介します

### 抗菌・抗ウイルスコート

洗うことができない車室内やシートを抗菌・抗ウイルス加工。口腔内で使用することを目的に開発された抗菌成分に接着成分を付与した特許成分が有効成分となっています。小さなお子さまや高齢者が乗車する車には、特におすすめです。効果は約3ヶ月。



細かいミストを噴射させ、液剤を隅々まで拡散。施工後は車内がリフレッシュします

車内の菌を抑制&ウイルス不活化商品、エアコンのフィルターを紹介します！

抗菌・抗ウイルスコート料金

5,500円(施工費・消費税込み)



### クリーンフィルタープレミアム

暑くなり、エアコンを多用する前にエアコン用フィルターを新しいものに交換するとより快適です。クリーンフィルタープレミアムは、新規3層構造濾材を使った最高レベルのフィルター。花粉やホコリをキャッチし、アレルゲンの抑制、活性炭と静電気により排気ガスやタバコ、ペット臭を抑制します。さらには、抗ウイルス剤で、菌やウイルスの活動を抑制し、ビタミンCも放出する優れたものです。



左が新品のフィルター、右が1年使用したフィルター。汚れが目瞭然で、ゴミも詰まっています

クリーンフィルタープレミアム料金

7,315円~(施工費・消費税込み)

ワサビ成分で匂いを除去する「ワサビデール」の同時施工もおすすめ。



私たちがご案内します



日産サテリオ松本 穂高店 店長  
中澤 拓也



日産サテリオ松本 穂高店 サービスマネージャー  
浅川 忠久

## 大切な日常点検を簡単に！ 点検項目と チェック方法を教えます

安全に車を使うために欠かせない日常点検。法令でも定められているドライバーの義務なので、しっかり行いたいところです。今回は点検項目や方法を分かりやすく説明します。効率よく行えば約10分程度で完了です。併せて、夏に入る前のおすすめの商品も紹介します。



Plus N  
SAFETY  
NEWS  
Maintenance

穂高店

### STEP.3 運転席に座って

9	エンジンのかかり具合	エンジンのかかりが遅くないか、かかった後、振動がないかを確認。
10	ブレーキペダルの踏みしろ	ブレーキペダルが硬くて踏み込めないことはないか、逆に奥まで踏み込めてしまわないかを確認。
11	アクセル	エンジンの回転がスムーズに上がるか、アクセルを放してすぐ回転が下がるかを確認。
12	ウインドウォッシャーとワイパー	フロントガラスへの噴霧状態、ワイパーを作動させた時の拭き取り状態を確認。
13	パーキングブレーキレバー	(足踏み式は踏んでみて)引きしろは適正かどうか確認。

チェック項目と確認の方法を説明します！



夏のトラブルを防ぐためにも欠かせない日常点検。4つのステップに分けて、解説していきます。効率よく、的確に行えるようにしましょう。

### STEP.1 エンジンルームをのぞいて

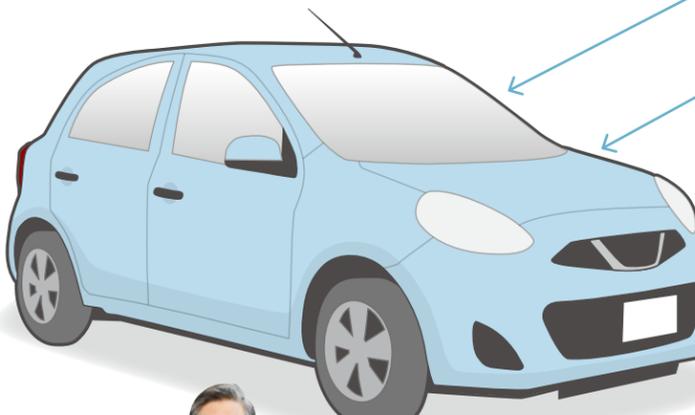
1	ブレーキフルード	エンジンルームのリザーバータンク液の量を見る。多すぎず、少なすぎず、MAXとMINの間であればOK。
2	冷却水	リザーバータンクの液量を確認。液面がMAXとMINの間であればOK。
3	ウインドウォッシャー	ウォッシャータンクの液量の確認。ワイパーのマークのフタを開け、フタを指で押して持ち上げ、液量をチェック。
4	バッテリー	バッテリー液量の確認。バッテリー液が上限ラインと下限ラインの間であればOK。※左ページ(P13)参照
5	エンジンオイル	エンジンオイルは液量と色をチェックします。オイルレベルゲージを引き出して一度綺麗に拭いてから、もう一度差込み、オイルの量がLとHの間であればOK。色が黒くないか確認。

オイルは古くなると透明の液体から黒く変色します。右の写真を目安に色を確認してください。

### STEP.2 クルマの周りを見ながら

6	タイヤの空気圧	目視で極端につぶれていないか確認。持っていれば、空気圧計を使い数値を確認。
7	タイヤ表面	タイヤ周りのヒビ、劣化度合い、スリップサインが出ていないかを確認。
8	ライトウインカー	正常に点灯するか、レンズに割れなどがなく、ウインカーは早く点滅しすぎているかを確認。

ブレーキランプの確認は自分では見ることができないので、誰かに見てもらいましょう。



「車のドアが開かない！エンジンがかからない！」等は、車の故障でなく、リモコンキーの電池切れの場合も多く見受けられます。

### STEP.4 最後にゆっくり走らせて

14	ブレーキの利き具合	ブレーキを踏んだ時、きちんと利くか、ペダルの踏みしろに変化はないか、普段の動きと見比べる。
----	-----------	---

ブレーキを踏んだ際に鳴き(キーという音)が気になる場合はパッドを削る「面取り」や交換を！